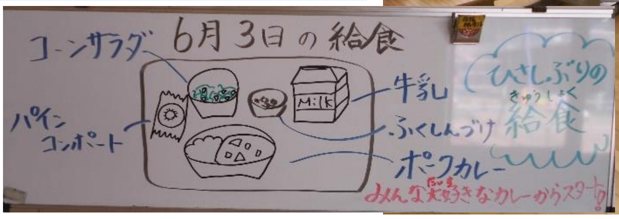
校長室通信

No.１７
R2. 6. 4

ようやく給食が始まりました！

本校では、６月３日（水）から給食が始まりました。５月２５日（月）から分散による登校が始まり、６月２日（火）までは、給食を食べずに短縮授業を行っていました。これで、通常の学校生活にさらに一歩近づきました。給食を再開するにあたって、安全・安心な給食を提供するため、関係職員を中心に衛生面についてかなり協議を行いました。

各クラスでは、今までとは違う体制での給食指導の時間となっています。



（上）小学部での給食の様子です。
（左）ランチルーム前の掲示板。最初の給食献立のイラストです。

スクールバスの体験乗車

毎朝、スクールバス到着後、介助職員の方が全員集まってミーティングをしています。安全・安心なスクールバス運行に欠かせない情報共有の時間です。

学校が再開し、今週と来週、６回に分けて６つのコースのスクールバスの試乗をしています。バスは、早朝に学校を出発するので大変ですが、バスの中での子どもたちの様子がわかり勉強になります。また、介助職員さんたちは、保護者の方との引継ぎや個々の報告・連絡事項の伝達等、丁寧にしていただいていることを再認識しました。感謝です！

～創立３０周年を迎えて～ たちばな 思い出のアルバム⑬

中学部は、平成５年度から広川町立津木中学校と交流学習を行っています。津木中学校が文部省（当時）の研究指定を受けたことがこの取組の始まりです。両校合わせて３～４名のグループで春にサツマイモの苗を植え、秋に収穫を行っていました。回数を重ねるごとにお互いに声かけやニックネームで呼び合うこともありました。お互いを尊重する取組として内容を変えながら今でも継続して行われています。